

極限の集中力から生み出される

ファンタジーの世界へいざ

omoki Kitamura 北村 朋幹 Piano Recital

ラッヘンマン:ゆりかごの音楽 ブラームス:8つのピアノ小品 Op.76 バルトーク:戸外にて Sz.81

シューマン: 幻想曲 ハ長調 Op.17

2020年2月29日(土) 15:00開演(14:30開場)[指定席] 一般3,500円 学生2,100円 チャリティーシート3,850円 ハーフ60 2,100円

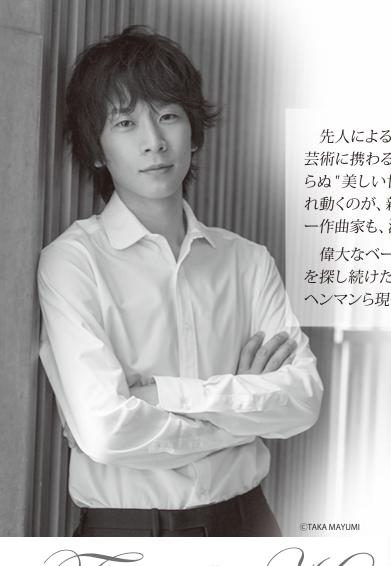
©Caroline Doutre

チケットのお求めは 11月10日(日) 10時より 販売開始 発売初日はお電話受付のみ 宗次ホールチケットセンター TEL:052 (265) 1718

● 名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755 むをえず、曲目などに変更がある場合がございます。 あらかじめご了承ください。 ※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。

TEL:0570 (02) 9999 [Pコード:169-639]





先人によるあまりに偉大な数多の作品の後で、果たして自分が 芸術に携わる意味はあるのだろうかという問いと、その"この世な らぬ "美しい世界に自らの生も委ねてみたいという欲求の間で揺 れ動くのが、新しい時代を生きる芸術家の宿命かもしれません。 一作曲家も、演奏家も。

偉大なベートーヴェンへの憧憬と葛藤を抱えながら本物の音楽 を探し続けた3人の作曲家、彼らが繋いだ善き音楽の道は、ラッ ヘンマンら現代の作曲家によって今も確かに続いています。

Tomoki Kitamure

北村 朋幹 (ピアノ)

3歳よりピアノを始め、浜松国際ピアノコンクール第3位、シドニー国際ピアノコンクール第5位ならびに 3つの特別賞、リーズ国際ピアノコンクール第5位、ボン・テレコム・ベートーヴェン国際ピアノコンクール 第2位受賞。

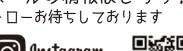
第3回東京音楽コンクールにおいて第1位ならびに審査員大賞(全部門共通)受賞、以来日本国内をは じめヨーロッパ各地で、オーケストラとの共演、ソロリサイタル、室内楽、古楽器による演奏活動を定期的 に行っている。2019年4月ウィーン国立歌劇場、ウィーン・フィルのメンバーで編成される「トヨタ・マス ター・プレイヤーズ、ウィーン」のソリストに抜擢された。

録音は「遙かなる恋人に寄す―シューマン「幻想曲」からの展望―」、「夜の肖像」、「黄昏に-ブラーム ス/リスト/ベルク作品集」がそれぞれフォンテックから発売され、レコード芸術をはじめとする主要紙に おいて好評を得ている。また2019年11月に最新アルバム「Bagatellen」を発売。

東京藝術大学に入学後、2011年よりベルリン芸術大学ピアノ科で学び最優秀の成績で卒業。伊藤恵、 エヴァ・ポブウォッカ、ライナー・ベッカー各氏に師事。現在はフランクフルト音楽・舞台芸術大学に於いて、 イェスパー・クリステンセン氏のもと歴史的奏法の研究に取り組んでいる。

♪ 随時

宗次ホールの精報はこちら! フォローお待ちしております







https://www.instagram.com/munetsugu_hall/

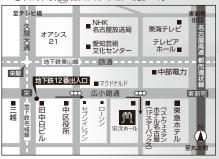






他にも各SNSにて精報発信中!

地下鉄栄駅(12)番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



E-mail info@munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター

営業時間:10:00~16:00 ※13:45以降に開演の公演がある場合